

新飯能

発行 党
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
972-6401子
山田としし
973-4710み
新井たくみ
978-0175む
滝沢おさむ
972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所416)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

アスベスト除去工事を予算化

国も補助制度創設へ

飯能市保有の一五九施設のうち、アスベストの含有が疑われた二五施設、七五カ所から採取した検体を分析していましたが、富士見団地の一部や飯能第一小学校給食調理室な

ど七施設十四カ所から基準を超えるアスベストが検出されたことから十二月議会の補正予算で、アスベスト除去工事が予算化されました。また予算の関係から来年度に持

がすでに行われましたが、居住部分は二分の一の国の補助金がだされました。第一小学校給食調理室では、臨時的に天井を囲い込む工事を行い、冬休みに完全除去工事を行います。

請願採択・意見書提出などが国を動かす力に

九月議会では、埼玉土建飯能日高支部から、「アスベスト対策を求め」請願が提出され、全会一致で採択。国に意見書を提出しました。また議会の一般質問では、滝沢おさむ市議が、国の責任を追求し、自治体独自の対策を求めるなどして



市に対策を要請する埼玉土建の役員

ち越すものもあり、工事は飛散防止対策を講じての除去工事となります。天井材にアスベストが混入していた富士見団地では、天井をそっくり覆う飛散防止工事

きました。

こうした全国の動きの中で、国は補正予算で、「公営住宅、不特定多数が使用する公共施設、ホールなどは補助する。民間施設でも社会福祉施設は補助する。民間住宅についてもアスベスト対策について地域住宅交付金制度の中で補助を検討」など対策に踏み出しました。

土建労組が市担当者と懇談

埼玉土建飯能日高支部は十二月二十一日、市の担当者としてアスベスト問題

武蔵横手駅

駅前広場が完成

武蔵横手駅前広場が完成し、二日から供用開始になりました。

今まで送迎の車が交通量の多い国道に駐車していたため、非常に危険で事故も多発するところでした。十五年九月議会の一般質問で新井たくみ市議が取り上げ、飯能市の担当者が調査、西武鉄道や

で懇談、「解体・改修、処理費用への助成やアスベスト廃棄物の不法投棄対策、相談窓口の設置」などを求めました。

「迎えに行ったらとき停めておけないので大変だったけど、これで安心して送迎できる」と喜ばれています。中央部分には、駐輪場も整備され、明るい照明もついて自転車利用の方からも喜ばれています。



2006年新春のつどい

1月22日(日)正午

中央公民館ホール
会費 2000円
一部 記念講演 国会議員(要請中)
二部 津軽三味線などの余興、各後援会からの出し物多数
主催：党飯能市委員会、同後援会



波 紋

「うその情報で開戦したが、戦争は間違っていない。ブッシュ大統領の発言です。おおいおいそんなことが許されるのかと叫び出したくなるような怒りをおぼえます。アメリカの発表でも三万人になるといいます。犠牲者、死者二千人以上の米兵の命はどうなるのでしょうか。ブッシュ大統領の戦争責任は戦争犯罪ともいえるべきもので極めて重大です。小泉首相の態度もひどいものです。イラクが大量破壊兵器を持っていると断定して無法な戦争を支持してきたことはたなげがたい。イラクが大量破壊兵器がないことを証明すれば戦争はおこなわなかった。イラク攻撃支持を今なお合理化しようとしています。みずからの政治責任をあいまいにしつづけるお粗末としか言いようがありません。日本のイラク戦争支持の正当化は、9条改憲とも、靖国の戦争史観とも深く関わっているような気がします。無法な戦争への協力・加担が国際貢献という言葉でまかりとおってしまうのですから、おそろしいことです。

公団の開発責任を求めよ

滝沢おさむ市議の一般質問



滝沢おさむ市議

美杉台中学校は平成十二年四月に開校しました。西田村の使用が可能な敷地は、これまで中学校教育を必要とするのに、いかにわけておけばよいかという問題が、しかし、その敷地は、五二億八千万円、その内四五億二千万円は、一時仮設工事の公団が負担して施行をいたしました。いま飯能市はその債務を返済済としています。開

理用地や県水の導入問題などがありますが、今回は美杉台中学校について御伺いをします。十六年度の決算でも、中学校の建設費の償還金が1億6900万円となっていて、この償還金は平成13年度から37年度まで25年間償還をしなければならず、総額で45億3千万円、今後20年間で残っている32億3千万円を返済しなければなりません。常々財政当局は市の財政が厳しい事を強調しますが、この負担は市にとって大変大きなものであります。施設整備は開発主体が責任を負うべき

本来大規模な開発を行い、そこに街を形成して行くためには、開発を進めるものが必要な土地は提供し施設は造らなければならぬのではないのでしょうか、それを当市の五省協定と言う事で、公団が建て替え施行を行い、それを今飯能市が返済を行っています。公団の開発には、私たちの試算では

りその後始末をしないと思える必要が有ると思えますがいかがですか。

大山助役 美杉台中学校

は、当事の大蔵、文部、厚生、自治、建設省の間で締結された、五省協定に基づく立替制度を活用し建設しました。美杉台中学の債務については、今後残って行きますが、これまでの公団、機構が進めて来た開発事業整備事業に対して、地元市が様々な協力をしてきました



が、そうした協力に見合う配慮を機構側に求めて行く姿勢は基本的には持っています。

子どもたちに我慢強いる市長

山田とし子市議の一般質問



山田とし子市議

ンスも安全性を確保するには不十分であること、大型車両が頻繁に通過することへの不安、さらに通所の際の出入りや、散歩など外出時の危険度が高くなる」と建物の移転を要望している。目の前を大型車が往来し依頼し、交差点の近くであり排気ガスなどの心配もある。こんな保育環境の悪化が懸念される状況に子どもたちを置くべきでない。親として不安の声を上げ



るのは当然である。土地はすでに文教ゾーンとして購入した山手町の土地がある。市は早急に移転、建設で保育環境をまもれ」と強く求めた。

たことは承知している。我慢をお願いしたい」と冷たい答弁でした。

第一保育所の建て替えは以前の計画(第三次総合振興計画)に入っていたのに、川寺・上の線の道路計画が変更になったということから、消えてしまったのです。市長は「子育てするなら飯能市」とよく言っています。

子どもたちや市民に我慢をさせ、五億五千万円の市庁舎別館建設をすすめる。こんな姿勢に強い憤りを感じます。

住民や商店街と十分な合意形成を

山田市議 国道299号

と不安の声があがっている。市は「観光客を市街地へ誘導できる」「財政面で固定資産税が入る」と言うが、そうならないと考える。商店街や地域住民への説明会を十分行い、合意のもとに進めるべき。

市民環境部長 今後、商工会議所を通じ事業者と商店街との共存共栄について働きかけていきたい。

富士見学童前の道路の雨水排水対策を

山田市議 富士見学童保育所の前の道路は、雨水を飲み込む排水溝がなく雨が降れば川のように流れる、夏場子どもがみずあそびをすれば道路に流れ出し、お迎えの時など大変。何とか雨水排水対策を考えていただきたい。

建設部長 L型の流末付近に浸透枡を設置したい。

